

Humanity and Life

Microbiology in Life Sciences

Kumio Yokoigawa · PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

2 units 前期 木 3・4

(平成 19 年度以前の授業科目: 『人間と生命』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『生物学』)

Target) 肉眼では観察できない微生物であるが、ヒトの健康を害するものや、ヒトの生活や健康に有用なもの等、さまざまな微生物が存在する。本科目では、身の回りに存在する微生物の構造と機能を学ぶ

Outline) 肉眼では認識できないほど小さな微生物は、私たちの身の回りに多数存在して人間生活と深く関わってきた。本科目では、微生物学の基礎を講述し、身の回りの多種多様な微生物の構造と機能や生理・生化学を解説する。

Keyword) *microorganism, fermentation*, 感染症

Goal) 身の回りの微生物が、人間生活と密接に関わっていることを理解する。

Schedule)

1. 微生物学の歴史
2. 微生物の分類と命名
3. 微生物の形態
4. 微生物の増殖
5. 微生物の増殖に影響を与える環境因子 1
6. 微生物の増殖に影響を与える環境因子 2
7. 物質代謝
8. 微生物による環境浄化
9. 微生物による物質生産
10. 発酵商品と微生物 1
11. 発酵商品と微生物 2
12. 病気と微生物
13. 食中毒細菌の特徴 1
14. 食中毒細菌の特徴 2
15. 試験
16. 総括授業

Textbook) 参考書:微生物学(培風館).

Evaluation Criteria) 授業への取り組み(50%), 筆記試験(50%)等により総合的に評価する。

Re-evaluation) 無

Message) 授業で学んだことを、必ず復習すること。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220742>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Yokoigawa (3221, +81-88-656-7267, yokoigaw@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL